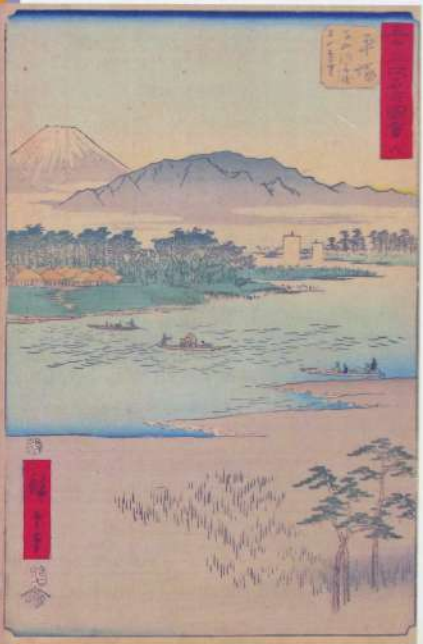


「東海道五十三次名所図会 八平塚
馬入の渡し」 初代廣重 鳥屋三郎版 安政三年
大山遠望の诗情あふれる構図で捕らえた馬入の渡
し。江戸末期は渡し船三艘、平田船底の平らな船



三艘、御白船一艘、各船に水夫か三、四名を割り
当てていた。遠くの白帆は相模川を上がって甲斐国
へ到る荷物船(馬渡舟)。

東海道
五十三次
平塚・馬入の渡し
の風景



東海道五十三次名所図会 八平塚
馬入の渡し
初代廣重 鳥屋三郎版 安政三年



東海道五十三次名所図会 八平塚
馬入の渡し
初代廣重 鳥屋三郎版 安政三年



東海道五十三次名所図会 八平塚
馬入の渡し
初代廣重 鳥屋三郎版 安政三年



東海道五十三次名所図会 八平塚
馬入の渡し
初代廣重 鳥屋三郎版 安政三年

二〇〇六年八月二十日
株式会社 サン・ライフ
ホテル サンライフガーデン